

# 化学療法治療レジメン

申請書  
計画書

〈主治医〉 → 〈薬剤部〉 → 〈化学療法委員会〉

〈主治医〉 → 〈薬剤部〉

芳珠記念病院化学療法委員会

治療レジメン名：	NHL-13 MTX/Ara-C	総投与時間：
申請医：青島 敬二Dr	催吐性リスク：中等度	最新登録日：2021年 8月

	薬剤名	投与方法	投与量	投与日	クール
/	メソトレキセート(MTX)	div	200mg/m <sup>2</sup>	D1	3週間
		22hr ci	800mg/m <sup>2</sup>		
	キロサイド(Ara-C)	2hr div 12時間毎	2g/m <sup>2</sup> × 2回	D2,3	
対象(適応癌種)	バーキットリンパ腫、マントル細胞リンパ腫				

day1

薬品名【投与量】	投与方法	投与速度	標準投与量	計算量	投与日
(側管) グラニセトロン 1A 1日2回 朝、夕 生食 100mL (適宜減量)	div	200 mL/hr	/		D1
(側管) メソトレキセート【 mg/body】 生食 250mL		125 mL/hr	200 mg/m <sup>2</sup>	mg/body	
(側管) メソトレキセート【 mg/body】 生食 500mL		25 mL/hr	800 mg/m <sup>2</sup>	mg/body	
(側管) ロイコボリン 50mg/body 生食 50mL ※メソトレキセート開始12時間後に施行		200 mL/hr	/		
(側管) ロイコボリン 15mg/body 生食 50mL ※上記のロイコボリン投与後より6時間 毎に8回施行		200 mL/hr	/		
(本管) メイロン7% 2A 8時間毎 ソルデム1 500mL (適宜減量)		68 mL/hr	/		
(側管) ダイアモックス注 500mg 0.5V 5%ブドウ糖液 100mL		200 mL/hr	/		

day2,3

薬品名 【 投与量 】	投与方法	投与速度	標準投与量	計算量	投与日
(側管) グラニセトロン 1A 1日2回 朝、夕 生食 100mL (適宜減量)	div	200 mL/hr			D2,3
(側管) キロサイドN【           mg/body】 生食 450mL(50mL抜く) (   時～   時)		250 mL/hr	2000 mg/m <sup>2</sup>	mg/body	
(側管) 生食 50mL(キロサイド後フラッシュ用)		500 mL/hr			
(側管) キロサイドN【           mg/body】 生食 450mL(50mL抜く) (   時～   時)		250 mL/hr	2000 mg/m <sup>2</sup>	mg/body	
(側管) 生食 50mL(キロサイド後フラッシュ用)		500 mL/hr			
(本管) メイロン7% 2A                   8時間毎 ソルデム1 500mL (適宜減量)		68 mL/hr			
(側管) ダイアモックス注 500mg 0.5V 5%ブドウ糖液 100mL		200 mL/hr			